

## 千歳ふるさとポケット報告

三浦迪子

恒例の千歳ふるさとポケットが、青葉公園で開かれたのは、9月26日でした。2,3日前には大雨大風だったので、心配しましたが、暑くもなく寒くもなく人出も多くて、とてもにぎやかでした。

千歳ALSは、手作りのものでなければならぬという主催者の方針で、上富良野の新屋さんの例年に涉って協力、提供して頂い



ているかぼちゃと、ジャガイモの販売をしました。目的が、ALSの広報ですので、パネルを下げて行動しました。今回は準備が整わなくて、パネルをテントの上から下げましたが、あまり見えなかったかなと思いました。

今回は、札幌から二人、恵庭一人、千歳二人で売り子でした。また、札幌から深瀬支部長夫妻が参加されていて、パネルと合わせて深瀬さんがALSについて、道行く方々にお話してくださいました。

なお、いつも関わってくださっている、千歳市議の村上さん、太田さんもお立ち寄り下さいました。有難う御座いました。

また、深瀬支部長の奥様手作りの生チョコは、手作りのものは保健所が許可しないということでしたが、ふるさとポケットの事務局は手作りなら良いといい、なんとも腑に落ちないものでした。



なお、残ったかぼちゃ、じゃがいもは、千歳市内の会員さんにお配りし、大変喜んで頂きました。

売り上げは、会計の報告にありますが、必要経費を差し引いて純益1万円ほどです。北海道支部の活動資金に当てさせていただきます。

また今後、参加するかどうか、考える必要があるようにおもいます。